

週休2日工事に関するQ&A（令和6年10月1日）

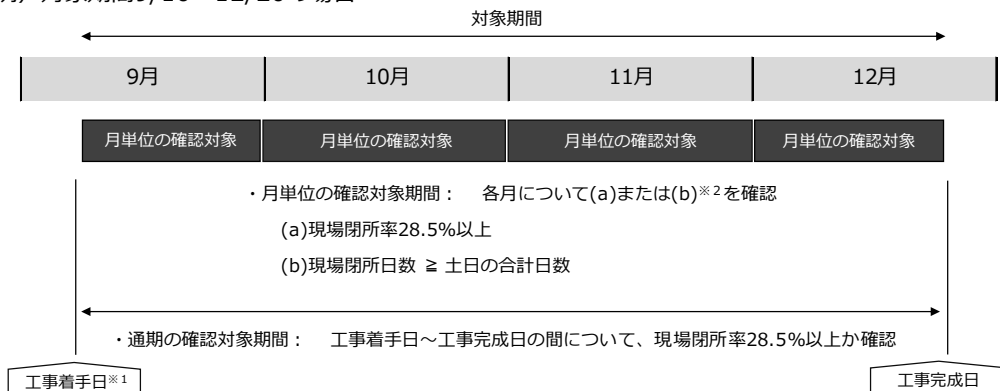
〇月単位の達成状況の確認について

Q1 月単位は、着手日からのひと月、または暦上のひと月のどちらか。

A. 月単位とは暦上のひと月を指します。

<月単位の週休2日の達成状況の確認>

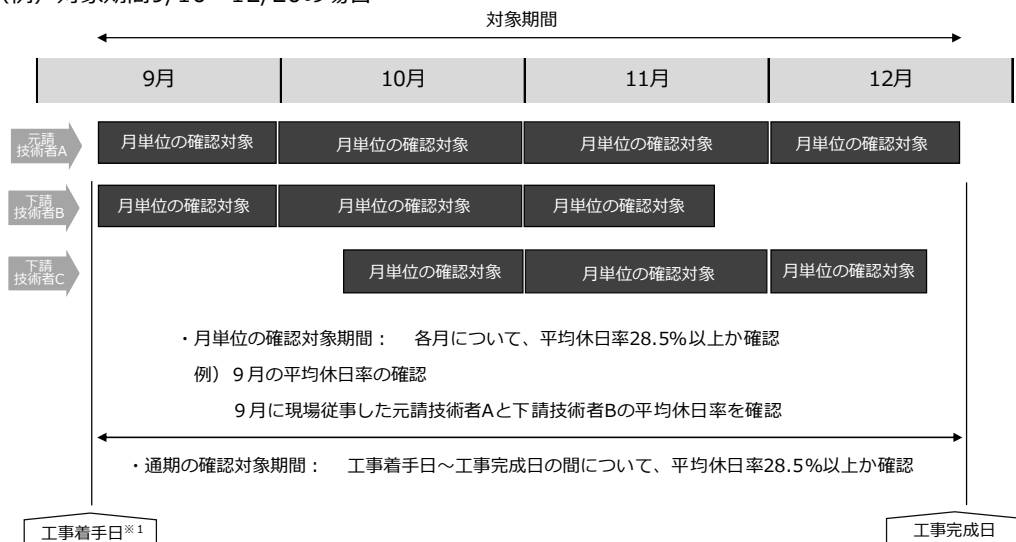
（例）対象期間9/10～12/20の場合



※1 工事着手日：現場に継続的に常駐した最初の日
※2 暦上の土日の日数の割合が28.5%に満たない月の場合

<月単位の週休2日（交替制）の達成状況の確認>

（例）対象期間9/10～12/20の場合



※1 工事着手日：現場に継続的に常駐した最初の日
※2 暦上の土日の日数の割合が28.5%に満たない月の場合

<月単位の週休2日（工場製作のみを実施している期間がある場合）の確認対象期間>

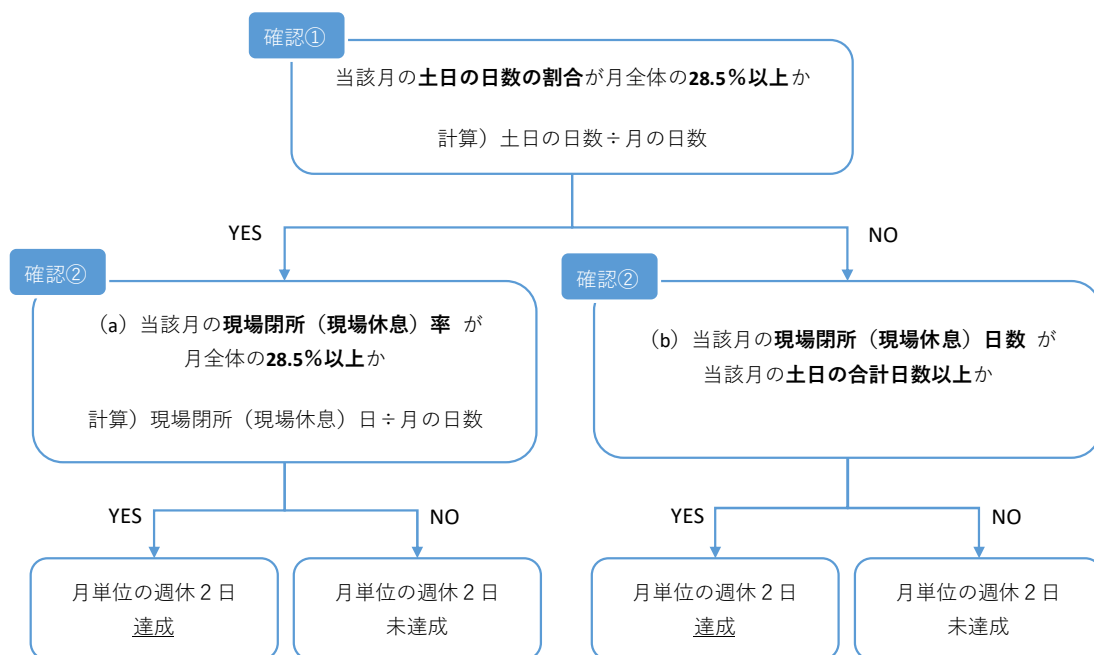
（例）対象期間9/10～12/20の場合



※1 工事着手日：現場に継続的に常駐した最初の日

Q2 月単位の達成状況の確認方法は。

A. 月単位の達成状況の確認方法は、当該月の暦上の土曜日・日曜日の日数の割合により、現場閉所（現場休息）の率または日数での確認の2つのパターンに分かれます。※要領2.（5）①参照



例) 対象期間 9月1日～11月20日 ※○印の日が現場閉所日

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※16,23日は祝日

※土日の日数: 9日

※現場閉所日: 10日

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※14日は祝日

※土日の日数: 8日

※現場閉所日: 9日

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

※4日は3日祝日の振替休日

※土日の日数: 6日

※現場閉所日: 6日

※通期の週休2日は達成 (現場閉所率30.8%)

計算) $(10+9+6) \div (30+31+20)$

$=0.3086$

確認① 土曜日・日曜日の日数の割合の確認

各月の土曜日・日曜日の日数の割合は下記のとおり。

9月: $(9 \div 30) \times 100 = 30.0\% > 28.5\%$ → 率での確認

10月: $(8 \div 31) \times 100 = 25.8\% < 28.5\%$ → 日数での確認

11月: $(6 \div 20) \times 100 = 30.0\% > 28.5\%$ → 率での確認

確認② 現場閉所(現場休息)率または現場閉所(現場休息)日数の確認

9月: 当該月の現場閉所(現場休息)率

$= \text{現場閉所(現場休息)日数} \div \text{当該月の対象期間日数} \times 100$

$= (10 \div 30) \times 100$

$= 33.3\% > 28.5\%$ → 月単位の週休2日 達成

10月: 現場閉所(現場休息)日数9日 $\geq$ 当該月の土日の合計日数8日

→ 月単位の週休2日 達成

11月: 当該月の現場閉所(現場休息)率

$= \text{現場閉所(現場休息)日数} \div \text{当該月の対象期間日数} \times 100$

$= (6 \div 20) \times 100$

$= 30.0\% > 28.5\%$ → 月単位の週休2日 達成

例) 対象期間12月1日～1月31日 ※○印の日が現場閉所日

12月						
日	月	火	水	木	金	土
○1	2	3	4	5	6	○7
○8	9	10	11	12	13	○14
○15	16	17	18	19	20	○21
○22	23	24	25	26	○27	○28
29	30	31				

※年末年始休暇の12/29～12/31は対象期間外

※月の日数 :28日 (12/29～12/31除く)

※土日の日数: 8日 ※現場閉所日:9日

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	○4
○5	6	7	8	9	10	○11
○12	13	14	15	16	17	○18
○19	20	21	22	23	24	25
○26	27	28	29	30	31	

※年末年始休暇の1/1～1/3は対象期間外

※月の日数 :28日 (1/1～1/3除く)

※土日の日数: 8日 ※現場閉所日:7日

※通期の週休2日は達成 (現場閉所率28.57%)

計算) $(9+7) \div (28+28)$

=0.2857

確認① 土曜日・日曜日の日数の割合の確認

各月の土曜日・日曜日の日数の割合は下記のとおり。

12月: $(8 \div 28) \times 100 = 28.57\% > 28.5\%$ → 率での確認

1月: $(8 \div 28) \times 100 = 28.57\% > 28.5\%$ → 率での確認

確認② 現場閉所(現場休息)率または現場閉所(現場休息)日数の確認

12月: 当該月の現場閉所(現場休息)率

= 現場閉所(現場休息)日数 ÷ 当該月の対象期間日数 × 100

= $(9 \div 28) \times 100$

= 32.1% > 28.5% → 月単位の週休2日 達成

1月: 当該月の現場閉所(現場休息)率

= 現場閉所(現場休息)日数 ÷ 当該月の対象期間日数 × 100

= $(7 \div 28) \times 100$

= 25.0% < 28.5% → 月単位の週休2日 未達成

○週休2日交替制工事について

Q3 休日率と平均休日率の計算はどう行うのか。

- A. 各個人の休日率 = 各個人の休日日数 ÷ 対象期間日数
 平均休日率 = 各個人の休日率の合計 ÷ 対象人数

<休日率及び平均休日率>

業者	氏名	対象期間日数	休日日数	休日率	平均休日率
元請	A	300	90	30.0%	28.9%
元請	B	300	93	31.0%	
元請	C	300	86	28.7%	
1次下請	D	200	60	30.0%	
2次下請	E	100	25	25.0%	

計算例

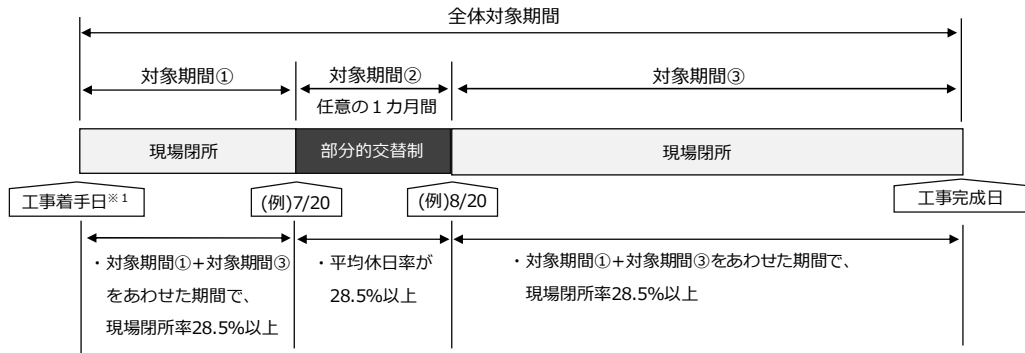
- ・Aの休日率 = $90 \div 300 = 30.0\%$
- ・平均休日率 = $(30 + 31 + 28.7 + 30 + 25) \div 5 = 28.9\%$

○部分的交替制について（試行）

Q4 受注者の希望により、部分的に交替制を実施する場合、交替制の対象期間である1カ月はどのように設定すればよいか。

- A. 対象期間の始期・終期は受注者と監督職員の協議により決めることができます。
 工期全体の週休2日の達成状況は、下記①、②のいずれでも達成していることを確認する必要があります。
- ① 現場閉所
 週休2日工事実施要領による確認（対象期間から部分的交替制の期間を除く）
- ② 部分的交替制
 週休2日交替制工事実施要領による確認（対象期間は1カ月間）

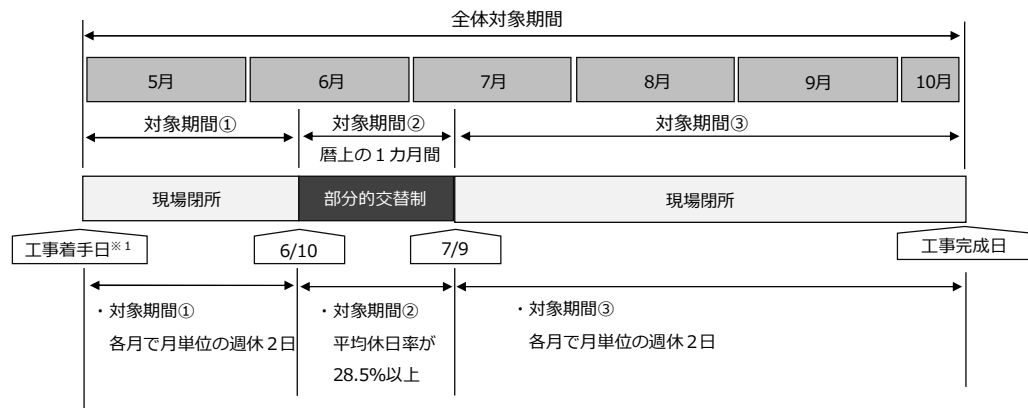
<部分的交替制の具体的な考え方（通期の週休2日）>



- ・対象期間①+対象期間③：現場閉所率28.5%以上
- ・対象期間②：平均休日率が28.5%以上

上記2項目を両方達成した場合、工期全体で週休2日（4週8休以上）の達成と判断

<部分的交替制の具体的な考え方（月単位の週休2日）>



・対象期間①+対象期間③：各月で月単位の週休2日達成

・対象期間②：平均休日率が28.5%以上

上記2項目を両方達成した場合、工期全体で月単位の週休2日を達成したと判断

※1 工事着手日：現場に継続的に常駐した最初の日

※2 暦上の土日の日数の割合が28.5%に満たない月の場合